

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年5月15日

団体名 岡崎演劇集団

代表者 石川 雅彦

構成員 12 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

芝居の公演活動を通じて岡崎市の文化向上に寄与する。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数 ^{※1}	活動内容
6/14・15	岡崎市図書館 交流プラザリぶ らホール	来場者	150人	岡崎演劇集団定期公演第97回「ロ ンドンスイート」の公演
11/23	岡崎市鴨田 南町・稽古場	大樹寺学区 子ども会	60人	子供劇場「つるの恩返し」 アトリエ公演・2ステージ

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

お芝居の楽しさ面白さと、岡崎市にも演劇活動している劇団の存在を知らしめた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

他で活躍している方々の協力を得て、出演者の多い作品に挑戦でき、繋がりが出来た事は大変良かった。また、子供劇場を地域との交流を大切に今回も継続できました。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。